

20歳のつどいは、2部構成で開催されました。式典の部では記念品の贈呈が行われたほか、対象者を代表して20歳のつどい実行委員会委員長の佐々木さんと副委員長の斎藤さんが「20歳の決意」を表明。記念行事の部では「新しい私へ」をテーマに、抽選会のほか、中学校時代の恩師からメッセージ動画で祝福が送られるなど、会場は盛り上がりました。

中学3年生の年に新型コロナウイルス感染症がまん延し、修学旅行の旅行先の変更を余儀なくされるなど、10代後半をさまざまな制限の中で過ごした世代は、苦難にも負けない気持ちを持って、新しい未来への一歩を踏み出しました。



令和7年度 はたち 20歳のつどい —新しい私へ—



1月10日、「花巻市20歳のつどい」が文化会館で行われました。本年度の対象者936人のうち672人が、華やかな振り袖やスーツに身を包んで参加し、旧友との再会を喜び合ったり、記念撮影をしたりしていました。



記念行事の部を企画・運営したのは、20歳のつどい実行委員会の皆さんです。実行委員会は、19歳と20歳の20人で構成され、昨年9月から準備をしてきました。当日は、教室をイメージしたフォトスポットの設置や、フラワーロールちゃんとのパフォーマンス、会場で撮影した写真のスライドショーの披露など、20歳の皆さんの思い出に残るような行事の企画・運営を行いました。実行委員会の皆さんお疲れ様でした！



実行委員会
公式Instagram



【20歳の決意】

20年間、私を支えてくれた全ての人に感謝の気持ちでいっぱいです。これからは私も誰かを支えられるよう、気持ちに寄り添える大人として人生を歩んでいきたいです。



20歳のつどい実行委員会副委員長
斎藤 亜来 さん(湯口中出身)

【20歳の決意】

この春から、通信インフラを支える技術者として一歩を踏み出します。実行委員会での経験も生かし、明るい未来をつくるために、挑戦していきます。



20歳のつどい実行委員会委員長
佐々木 晃耀 さん(湯口中出身)